

サイボウズ かんたんシリーズインストールガイド (Turbolinux Appliance Server3.0 版)

本ガイドでは、サイボウズ Office7、デヂエ 6、メールワイズ および、オプション製品を Turbolinux Appliance Server 3.0(以降 TLAS3)の仮想サイトをご利用になる際のインストール手順について解説します。



Office 8、デヂエ 8 および、オプション製品を Turbolinux Appliance Server 3.0 でご利用になる場合は「サイボウズ Office8 デヂエ 8 インストールガイド(Turbolinux Appliance Server 3.0)」を参照してください。

目次

【事前の準備】.....	2
【サイボウズ Office 7 をインストールする】.....	4
【サイボウズ Office のバージョンアップ】.....	8
【サイボウズ Office 7 ケータイをインストールする】.....	11
【サイボウズ メールワイズをインストールする】.....	14
【サイボウズ デヂエをインストールする】.....	18



TLAS3 の仮想サイトで、サイボウズ かんたんシリーズをご利用になる場合は本ガイドを必ずご確認ください。



本ガイドに記載のないインストール手順等詳細は、サイボウズかんたんシリーズのマニュアルをご確認ください。



インストールに必要なサイボウズかんたんシリーズのインストーラや tar アーカイブは事前にダウンロードするなどして入手してください。

【事前の準備】

1. TLAS3 をインストールし、パッケージのアップデートを実行してあらかじめ仮想サイトを作成しておいてください。(例: 仮想サイト名 `www.example.com`)



TLAS3 のインストール、仮想サイトの作成手順等詳細は TLAS3 付属のオンラインマニュアルをご確認ください。

2. サイボウズかんたんシリーズをインストールするには仮想サイトのドキュメントルートおよび CGI ディレクトリの指定が必要です。また、事前の準備では、仮想サイトのパスが必要です。以降の手順にそってそれぞれ確認し、設定を行ってください。また、下記表内に実際の値をメモされるなどして明確にしておいてください。

ドキュメントルートは `/home/sites/仮想サイト名/web` になります。仮想サイト `www.example.com` の場合は、`/home/sites/www.example.com/web` です。仮想サイトのパスは以下のように確認します。例は、`/home/.sites/143/site2` です。

```
# ls -l /home/sites/www.example.com
lrwxrwxrwx 1 root root 19 2009-01-08 10:14 /home/sites/www.example.com ->
                                                                ../.sites/143/site2/
```

仮想サイトのパス	<code>/home/.sites/nnn/siten</code>	<code>/home/.sites/</code>
ドキュメントルート	<code>/home/sites/仮想サイト名/web</code>	
CGI ディレクトリ	<code>/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu</code>	

3. 任意の CGI ディレクトリを作成し(例は `cybozu` ディレクトリ)、CGI の実行を許可します。コンソールから次のように実行してください。

```
# cd /home/sites/www.example.com/web
# mkdir cybozu
```

仮想サイト専用の `httpd` 設定 include ファイルをエディタで編集します。編集するファイルのパスは、`/etc/httpd/conf/vhosts/siten.include` です。site*n*.include は仮想サイトのパスの site*n* の部分で確認します。上記の例では `/etc/httpd/conf/vhosts/site2.include` になります。

以下のように編集してください。<Directory>ディレクティブ内の `/home/.sites/143/site2/web/cybozu` の部分は実際の仮想サイトのパス、ディレクトリ名に適宜読み替えてください。

初期状態

```
# /etc/httpd/conf/vhosts/site2.include  
# user customizations can be added here.
```

変更後(太字部分を追加します。)

```
# /etc/httpd/conf/vhosts/site2.include  
# user customizations can be added here.  
  
<Directory /home/.sites/143/site2/web/cybozu>  
    AddHandler cgi-script .cgi  
    Options +ExecCGI  
</Directory>
```

httpd を再起動してください。

```
# /etc/init.d/httpd restart
```



TLAS3 の仮想サイトで CGI の実行を許可している場合であっても上記の設定が必要です。
サイボウズかんたんシリーズのインストール時には必ず実行してください。

【サイボウズ Office 7 をインストールする】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGI ディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたインストーラー「cbof7xjal.bin」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbof7xjal.bin /tmp
# cd /tmp
```

- 2.インストーラー「cbof7xjal.bin」を実行します。

```
# sh cbof7xjal.bin
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。「この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでインストールしてください。「N」を入力してから [Enter]キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.
```

```
[Y] / [N]:
```

- 4.[Enter] キーまたは [Space] キーを押して、製品の試用許諾契約書を確認し、同意する場合は「Y」を入力して、[Enter]キーを押してください。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから [Enter]キーを押して、インストールを中止します。
- 5.インストール識別子を確認し、[Enter]キーを押してください。何も入力せずに [Enter]キーを押します。ただし、複数の「Office 7」をインストールする場合は、インストールごとに別の識別子を設定する必要があります。インストール識別子について詳細は製品のオンラインマニュアルをご確認ください。

```
===== インストール識別子の設定 =====
```

```
インストール識別子を設定してください。
インストール識別子は製品がインストールされるディレクトリの名前になります。
```

```
なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「cbag」が設定されます。
通常は変更する必要はありません。
```

「サイボウズ (R) Office 6」または「サイボウズ (R) AG」からバージョンアップする場合

使用中の製品と同じインストール識別子を設定してください。
 インストール識別子は、実行ファイル (ag.cgi) が保存されているディレクトリの名前です。
 例: /var/www/cgi-bin/cbag/ag.cgi の場合
 インストール識別子は「cbag」です。

 [cbag]:

6. CGI ディレクトリ (**【事前の準備】項で確認したパス**) を指定し、[Enter] キーを押します。TLAS3 の**仮想サイトの場合は必ず "/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu" (例)** のように CGI の実行を許可したパスを指定してください。

===== CGI ディレクトリの設定 =====

CGI ディレクトリを設定してください。
 指定したディレクトリの下に、インストール識別子と同じ名前のディレクトリが作成されます。

このディレクトリに製品の実行ファイルがインストールされます。

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「/var/www/cgi-bin」が設定されます。
 通常は変更する必要はありません。

 「サイボウズ (R) Office 6」または「サイボウズ (R) AG」からバージョンアップする場合

使用中の製品と同じ CGI ディレクトリを設定してください。
 CGI ディレクトリは、実行ファイル (ag.cgi) が保存されているディレクトリのひとつ上の階層のディレクトリです。
 例: /var/www/cgi-bin/cbag/ag.cgi の場合
 CGI ディレクトリは「/var/www/cgi-bin」です。

/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu

7. ドキュメントルートディレクトリ (**【事前の準備】項で確認したパス**) を指定し、[Enter] キーを押します。TLAS3 の**仮想サイトの場合は必ず "/home/sites/仮想サイト名/web/" (例)** のように仮想サイトのドキュメントルートのパスを指定してください。

===== ドキュメントルートディレクトリの設定 =====

ドキュメントルートディレクトリを設定してください。
 指定したディレクトリの下に、「cb70」という名前のディレクトリが作成されます。

このディレクトリに製品の画像ファイルなどがインストールされます。

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「/var/www/html」が設定されます。
 通常は変更する必要はありません。

 [/var/www/html]: **/home/sites/仮想サイト/web**

- 8.使用するオプション製品を選択し、[Enter]キーを押します。すべてのオプション製品を使用する場合は、何も入力せずに [Enter]キーを押します。使用しないオプション製品がある場合は、使用しないオプション製品の番号を入力し、[Enter]キーを押します。[●] が付いている製品を使用します。「サイボウズ Office 7 基本セット」は必須です。必ずインストールされます。インストールを中止する場合は、「Q」を入力してから、[Enter]キーを押します。

オプション製品の設定

使用するオプション製品を設定してください。

- [●] サイボウズ (R) Office 7 基本セット(必須)
- [●] 1. サイボウズ (R) Office 7 ワークフロー
- [●] 2. サイボウズ (R) Office 7 報告書
- [●] 3. サイボウズ (R) Office 7 プロジェクト

[●] が付いている製品を使用します。
番号を入力して [Enter] キーを押すと、使用するかどうかを切り替えられます。

設定を終了するには [Enter] キーを押してください。

[Enter] (選択の確定 / 設定の終了) / [Q] (インストールを中止):

- 9.Web サーバーの実行ユーザー名を指定し、[Enter]キーを押します。
TLAS3 の場合は、admserv と検出されますが必ず "apache" に変更します。

==== Web サーバーの実行ユーザー名の設定 =====

Web サーバーの実行ユーザー名を設定してください。

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「apache」が設定されます。
通常は変更する必要はありません。

[admserv]: **apache**

- 10.インストールの設定を確認し、問題がなければ「Y」を入力して [Enter]キーを押します。インストールが始まります。設定を変更する場合は「N」を入力してから [Enter]キーを押します。

==== インストールの設定の確認 =====

インストールの設定を確認してください。

インストール識別子: c bag

CGI ディレクトリ: /home/sites/www.example.com/web/cybozu

ドキュメントルートディレクトリ: /home/sites/www.example.com/web

Web サーバーの実行ユーザー名: apache

スケジューリングサービスの起動 / 停止ファイル: /etc/rc.d/init.d/ofss_cbag

アンインストールの実行ファイル: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag3/uninstall_cbag

使用する製品

```

サイボウズ (R) Office 7 基本セット
サイボウズ (R) Office 7 ワークフロー
サイボウズ (R) Office 7 報告書
サイボウズ (R) Office 7 プロジェクト

```

この設定でインストールします。よろしいですか？

[Y] (はい) / [N] (いいえ) :Y

11. インストールが完了したら、試用許諾契約書と README の保存場所を確認してください。

```

===== インストールの終了の確認 =====

```

インストールが正常に終了しました。
使用する前に README を読んでください。

試用許諾契約書と README の保存先は次のとおりです。

```

試用許諾契約書: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/LICENSE
README: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/README
-----

```

Web ブラウザーで次の URL にアクセスしてください。

http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/(CGI ディレクトリ)/(インストール識別子)/ag.cgi

例: http://webserver.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbag/ag.cgi

例: http://192.168.1.1/cgi-bin/cbag/ag.cgi

12. 動作を確認してください。Web ブラウザーを起動し、「Office 7」にアクセスします。初回アクセス画面が表示されれば、インストールは正常に終了しています。

アクセスする URL は次のとおりです。

```

http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/cbag/ag.cgi?

```

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合
http://192.168.1.1/cybozu/cbag/ag.cgi
- 仮想サイトのホスト名が「bozuman.co.jp」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合
http://bozuman.co.jp/cybozu/cbag/ag.cgi

【サイボウズ Office のバージョンアップ】

詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGI ディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。



製品マニュアルを参照し、インストール環境の確認や、ユーザーのアクセス停止、バックアップ等の準備はあらかじめ完了しておいてください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたインストーラー「cbof7xjal.bin」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbof7xjal.bin /tmp
# cd /tmp
```

- 2.インストーラー「cbof7xjal.bin」を実行します。

```
# sh cbof7xjal.bin
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。「この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでインストールしてください。「N」を入力してから [Enter]キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合は Y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.

[Y] / [N]:
```

- 4.[Enter] キーまたは [Space] キーを押して、製品の試用許諾契約書を確認し、同意する場合は「Y」を入力して、[Enter]キーを押してください。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから [Enter]キーを押して、インストールを中止します。

- 5.インストール 識別子を確認し、[Enter]キーを押してください。

```
===== インストール識別子の設定 =====

インストール識別子を設定してください。
インストール識別子は製品がインストールされるディレクトリの名前になります。
```

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「cbag」が設定されます。
通常は変更する必要はありません。

「サイボуз (R) Office 6」または「サイボуз (R) AG」からバージョンアップする場合

使用中の製品と同じインストール識別子を設定してください。
インストール識別子は、実行ファイル(ag.cgi)が保存されているディレクトリの名前です。
例: /var/www/cgi-bin/cbag/ag.cgi の場合
インストール識別子は「cbag」です。

[cbag]:

6. 「1」を入力し [Enter] キーを押します。

===== 操作の選択 =====

この製品 (インストール識別子) に実行する操作を選択してください。

- 1: バージョンアップする
- 2: アンインストールする
- 3: インストールを中止する

[1] / [2] / [3]:1

7. Web サーバーの実行ユーザー名を指定し、[Enter] キーを押します。

TLAS3 の場合は、admserv と検出されますが必ず "apache" に変更します。

===== Web サーバーの実行ユーザー名の設定 =====

Web サーバーの実行ユーザー名を設定してください。

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「apache」が設定されます。
通常は変更する必要はありません。

[admserv]: **apache**

- 8.バージョンアップインストールの設定を確認し、問題がなければ「Y」を入力して [Enter]キーを押します。インストールが始まります。設定を変更する場合は「N」を入力してから [Enter]キーを押します。

```
===== インストールの設定の確認 =====  
  
インストールの設定を確認してください。  
  
インストール識別子: c bag  
CGI ディレクトリ: /home/sites/www.example.com/web/cybozu  
ドキュメントルートディレクトリ: /home/sites/www.example.com/web  
Web サーバーの実行ユーザー名: apache  
スケジューリングサービスの起動 / 停止ファイル: /etc/rc.d/init.d/ofss_cbag  
アンインストールの実行ファイル: /var/www/cgi-bin/cbsg/uninstall_cbag  
  
使用する製品  
サイボウズ (R) Office 7 基本セット  
サイボウズ (R) Office 7 ワークフロー  
サイボウズ (R) Office 7 報告書  
サイボウズ (R) Office 7 プロジェクト  
  
この設定でインストールします。よろしいですか?  
  
[Y] (はい) / [N] (いいえ):Y
```

- 9.製品付属のマニュアルを参照し動作を確認してください。

【サイボウズ Office 7 ケータイをインストールする】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGI ディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたインストーラー「cbkt7xjal.bin」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbkt7xjal.bin /tmp
# cd /tmp
```

- 2.インストーラー「cbkt7xjal.bin」を実行します。

```
# sh cbkt7xjal.bin
```

- 3.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。
「この日本語が正しく表示されている場合はYを入力してください。」の部分が文字化けしている場合は、英語表示モードでのインストールになります。「N」を入力してから[Enter]キーを押してください。

```
この日本語が正しく表示されている場合はYを入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.
```

```
[Y]/ [N]:
```

- 4.「Office 7」のバージョンとインストールディレクトリを確認し、[Enter]キーを押します。インストールを中止する場合は、「Q」を入力してから [Enter]キーを押してください。

```
===== インストール前の確認 =====
```

```
サイボウズ(R) Office 7 ケータイはサイボウズ(R) Office 7 と組み合わせて使用します。
この製品はサイボウズ(R) Office 7 のインストールディレクトリにインストールされます。
```

```
また、この製品を使用するには、バージョン 7. x(x. x) 以上のサイボウズ(R) Office 7 がインストールされている必要があります。
```

```
サイボウズ(R) Office 7 のバージョンとインストールディレクトリを確認してください。
確認したあとに[Enter]キーを押してください。
```

```
[Enter](次へ) / [Q](中止)
```

- 5.[Enter]キーまたは[Space]キーを押して、製品の試用許諾契約書を確認し、同意する場合は「Y」を入力し、[Enter] キーを押します。試用許諾契約書に同意しない場合は、「N」を入力してから[Enter]キー

を押して、インストールを中止します。

試用許諾契約書に同意しますか？

[Y] (はい) / [N] (いいえ) :

6. Office7 をインストールしたディレクトリをインストールディレクトリに指定し、[Enter]キーを押します。

TLAS3 の場合は /home/sites/仮想サイト名/web/CGIディレクトリ/識別子 のように必ず指定し直してください。仮想サイトが www.example.com、CGIディレクトリが /home/sites/www.example.com/web/cybozu、識別子が cbag の場合は以下の通りです。

===== インストールディレクトリの設定 =====

インストールディレクトリを設定してください。

このディレクトリに製品の実行ファイルがインストールされます。
組み合わせて使用するサイボウズ (R) Office 7 と同じディレクトリを設定してください。

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「/var/www/cgi-bin/cbag」が設定されます。

[/var/www/cgi-bin/cbag]:/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag

7. Web サーバーの実行ユーザー名を指定し、[Enter]キーを押します。

TLAS3 の場合は、admserv と検出されますが必ず "apache" に変更します。

===== Web サーバーの実行ユーザー名の設定 =====

Web サーバーの実行ユーザー名を設定してください。

なにも入力せずに [Enter] キーを押すと、「apache」が設定されます。
通常は変更する必要はありません。

[admserv]: **apache**

8. 設定した内容を確認し、問題がなければ「Y」を入力して [Enter]キーを押してください。設定した内容を変更する場合は「N」を入力して [Enter]キーを押し、手順 7 に戻ります。

===== インストールの設定の確認 =====

インストールの設定を確認してください。

インストールディレクトリ: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag

サーバーの実行ユーザー名: apache

アンインストールの実行ファイル:

/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/uninstall_cbag_cbkt

使用する製品

サイボウズ (R) Office 7 ケータイ

この設定でインストールします。よろしいですか？

[Y] (はい) / [N] (いいえ) : Y

9. 試用許諾契約書と README の保存場所を確認してください。

===== インストールの終了の確認 =====

インストールが正常に終了しました。
使用する前に README を読んでください。

試用許諾契約書と README の保存先は次のとおりです。

試用許諾契約書: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/LICENSEKTAI
README: /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbag/READMEKTAI

10. 動作を確認してください。携帯電話のインターネットサービスから「Office 7」にアクセスします。「Office 7」のログイン画面が表示された場合、インストールは正常に終了しています。
アクセスする URL は、次のとおりです。

[http://\(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名\)/CGI ディレクトリ/cbag/k.cgi?](http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/cbag/k.cgi?)

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合
<http://192.168.1.1/cybozu/cbag/k.cgi>
- 仮想サイトのホスト名が「www.example.com」、CGI ディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu」、インストール識別子が「cbag」の場合
<http://bozuman.co.jp/cybozu/cbag/k.cgi>

【サイボウズ メールワイズをインストールする】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGI ディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。



以降の手順は TLAS3 の仮想サイトにメールワイズを新規インストールする際の手順です。バージョンアップインストールについては製品マニュアルを参照してください。ただし、インストーラで "Web サーバーの起動ユーザー"、"ドキュメントルート"、"CGI ディレクトリ" を指定する際には新規インストール時と同様に指定する必要があります。本ガイドの記載を確認ください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたメールワイズのアーカイブ「cbmw3xjal.tar.gz」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbmw3xjal.tar.gz /tmp
# cd /tmp
```

- 2.アーカイブを展開します。

```
# tar zxvf cbmw3xjal.tar.gz
```

- 3.展開すると、「cbmwsetup」ファイル、「cbmwINSTALL.txt」ファイル、および「cbmwtmp」ディレクトリが作成されます。次のように確認してください

```
# ls -l
-rw-r--r-- 1 nobody cybozu 8580 Oct 28 12:00 cbmwINSTALL.txt
-rwxr--r-- 1 nobody cybozu 25328 Oct 28 12:00 cbmwsetup
drwxr-xr-x 8 nobody cybozu 512 Oct 28 12:00 cbmwtmp
```

- 4.インストーラーを実行します。

```
# ./cbmwsetup
```

- 5.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。文字化けしている場合は、英語表示モードでインストールしてください。「N」を入力してから [Enter]キーを押してください。
- 6.日本語表示モードの場合は、最初に [Enter]キーを押してください。試用許諾契約書が表示されます。[F] キーを押して試用許諾契約書をすべてお読みいただき、Y キーを押します。

```
サイボウズ メールワイズ インストーラ
```

この度はサイボウズ メールワイズ を御利用いただきまして誠にありがとうございます。
 このインストーラは、サイボウズ メールワイズ をインストールします。
 サイボウズ メールワイズ のインストールには、試用許諾契約書への同意が必要です。
 -- Enter を押してください --

英語表示モードの場合は、先に「LICENSEMAILWISE」をお読みください。内容に同意する場合は、Y
 キーを押します。

```
Cybozu MailWise Setup Program
Thank you for using Cybozu MailWise .
This Setup Program will install Cybozu MailWise.
You need to accept "LICENSE" before installing this application.
Please read the following a document before going further.
////////////////////////////////////
LICENSE:
/tmp/cbmwtmp/execute/LICENSEMAILWISE
////////////////////////////////////
If you do not accept it, this setup program will close.
To install Cybozu MailWise, you must accept the document.
Do you accept all the terms of the document?
Y:Yes / N:No / Q:Quit :
```

7.Web サーバーの起動ユーザーを聞かれた場合、TLAS3 の場合は apache と入力してください。

```
===== Web サーバ起動ユーザー名の入力 =====
Web サーバを起動しているユーザー名を入力して Enter を押してください
( Q: インストールの中止 )
Web サーバの実行権限をもつユーザー名 :apache
```

8.ドキュメントルートディレクトリは変更が必要なため TLAS3 の仮想サイトの場合は、必ず "N" を指
 定してください。

```
===== ドキュメントルートディレクトリの確認 =====
(ドキュメントルートディレクトリ)/cbmw3 にイメージファイルが格納されます。
/var/www/html
このディレクトリはドキュメントルートディレクトリとして設定されていますか？
[Y]: はい / N: いいえ(別ディレクトリを設定) / Q: インストールの中止 :N
```

9.ドキュメントルートディレクトリ(【事前の準備】項で確認したパス)を指定し、[Enter]キーを押します。
 TLAS3 の仮想サイトの場合は必ず "/home/sites/仮想サイト名/web/"のように仮想サイトの
 ドキュメントルートのパスを指定してください。

```
===== ドキュメントルートディレクトリの入力 =====
(ドキュメントルートディレクトリ)/cbmw3 にイメージファイルが格納されます。
```

```
ドキュメントルートのディレクトリを入力して Enter を押してください
(Q: インストールの中止)
ドキュメントルートディレクトリ:
```

- 10.インストール先ディレクトリは変更が必要なため **TLAS3 の仮想サイトの場合は、必ず "N" を指定してください。**

```
===== インストールディレクトリの確認 =====
/var/www/cgi-bin/cbmw
このディレクトリをインストール先にしてよろしいですか?
[Y]: はい / N: 別ディレクトリを設定 / Q: インストールの中止 :N
```

- 11.「メールワイズ」をインストールするディレクトリとして CGI ディレクトリ(**【事前の準備】項で確認したパス**)を指定し、[Enter]キーを押します。**TLAS3 の仮想サイトの場合は必ず "/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu/cbmw" (例) のように CGI の実行を許可したパスを指定してください。**

```
===== インストールディレクトリの入力 =====
インストール先のディレクトリを入力して Enter を押して下さい。
(Q: インストールの中止)
インストール先ディレクトリ :/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu/cbmw
```

ディレクトリ作成を確認するメッセージが表示されたら「Y」と入力してください。

- 12.インストール情報を確認してください。問題がなければ「Y」と入力してください。

```
===== インストールの確認 =====
ドキュメントルートディレクトリ : /home/sites/www.example.com/web
インストール先ディレクトリ : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbmw
以下の製品をインストールします。
サイボウズ メールワイズ
インストールを実行します。よろしいですか?
Y: インストール実行 / N: ディレクトリ選択に戻る / Q: インストールの中止 :Y
```

- 13.インストールが開始されます。

```
ディレクトリを作成しています...
実行ファイルをコピーしています...
イメージファイルをコピーしています...
(イメージファイルは必ず上書きされます)
モジュールファイルをコピーしています...

(既にテンプレートファイルがあった場合)
テンプレートファイルのバックアップを実行しています...

テンプレートファイルをコピーしています...
データファイルをコピーしています...
ディレクトリの所有者を変更しています...
```

14.cron を登録します。登録する場合は Y を入力してください。

```
root ユーザーの cron に自動受信用プログラムを登録します。よろしいですか？
```

```
Y: はい / N: いいえ :Y
```

15.試用許諾契約書と README の保存場所が表示されるので確認してください。インストール作業は完了です。

16.動作を確認してください。Web ブラウザを起動し、「メールワイズ」にアクセスします。初回アクセス画面が表示されれば、インストールは正常に終了しています。

アクセスする URL は次のとおりです。詳細は製品マニュアルを参照してください。

```
http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/cbmw/mw.cgi?
```

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、インストールディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbmw」の場合
http://192.168.1.1/cybozu/cbmw/mw.cgi
- 仮想サイトのホスト名が「bozuman.co.jp」、インストールディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbmw」の場合
http://bozuman.co.jp/cybozu/cbmw/mw.cgi

【サイボウズ デヂエをインストールする】



詳細は製品マニュアルを参照してください。インストーラで指定するドキュメントルート、CGI ディレクトリ、httpd サービスの所有ユーザーなどの指定は必ず本ガイドの記述にそって指定してください。



以降の手順は TLAS3 の仮想サイトにデヂエを新規インストールする際の手順です。バージョンアップインストールについては製品マニュアルを参照してください。ただし、インストーラで“Web サーバーの起動ユーザー”、“ドキュメントルート”、“CGI ディレクトリ”を指定する際には新規インストール時と同様に指定する必要があります。本ガイドの記載を確認ください。

- 1.root ユーザーでログインします。ダウンロードしたメールワイズのアーカイブ「cbmw3xjal.tar.gz」を適当なディレクトリに保存し、そのディレクトリに移動してください。例は /tmp の場合です。

```
# cp cbdz6xjal.tar.gz /tmp
# cd /tmp
```

- 2.アーカイブを展開します。

```
# tar zxvf cbdz6xjal.tar.gz
```

- 3.展開すると、「cbdztsetup」ファイル、「cbdztINSTALL.txt」ファイル、および「cbdzttmp」ディレクトリが作成されます。次のように確認してください

```
# ls -l
-rw-r--r-- 1 nobody cybozu 8580 Oct 28 12:00 cbdztINSTALL.txt
-rwxr--r-- 1 nobody cybozu 25328 Oct 28 12:00 cbdztsetup
drwxr-xr-x 8 nobody cybozu 512 Oct 28 12:00 cbdzttmp
```

- 4.インストーラーを実行します。

```
# ./cbdztsetup
```

- 5.日本語が表示されたら、「Y」を入力し、[Enter]キーを押してください。文字化けしている場合は、英語表示モードでインストールしてください。「N」を入力してから [Enter]キーを押してください。
- 6.日本語表示モードの場合は、最初に [Enter]キーを押してください。試用許諾契約書が表示されます。

[F] キーを押して試用許諾契約書をすべてお読みいただき、Y キーを押します。

サイボウズ (R) デヂエ (R) インストーラー

この度はサイボウズ (R) デヂエ (R) を御利用いただきまして誠にありがとうございます。
このインストーラーは、「サイボウズ デヂエ 6. x (x. x)」をインストールします。

「サイボウズ デヂエ」のインストールには、試用許諾契約書への同意が必要です。

--Enter を押してください--

英語表示モードの場合は、先に「LICENSEDEZIE」をお読みください。内容に同意する場合は、Y キーを押します。

Cybozu (R) Dezie (R) Setup Program

Thank you for using Cybozu (R) Dezie (R) .
This Setup Program will install CybozuDezie6. x(x. x).
You need to accept "LICENSE" before installing this application.
Please read the following a document before going further.

///
LICENSE :
/tmp/cbdztmp/execute/LICENSEDEZIE
///

If you do not accept it, this setup program will close.
To install Cybozu Dezie, you must accept the document.

Do you accept all the terms of the document?
Y : Yes / N : No / Q :Quit : Y

7.Web サーバーの起動ユーザーを聞かれた場合、TLAS3 の場合は apache と入力してください。

==== Web サーバ起動ユーザー名の入力 =====
Web サーバを起動しているユーザー名を入力して Enter を押してください
(Q: インストールの中止)
Web サーバの実行権限をもつユーザー名 : **apache**

8.ドキュメントルートディレクトリは変更が必要なため **TLAS3 の仮想サイトの場合は、必ず "N" を指定してください。**

====ドキュメントルートディレクトリの確認====

(ドキュメントルートディレクトリ)/cbdb にイメージファイル等が格納されます。

/var/www/html

このディレクトリはドキュメントルートディレクトリとして設定されていますか？
[Y] : はい / N : いいえ (別ディレクトリを設定) / Q : インストールの中止 : **N**

- 9.ドキュメントルートディレクトリ(**【事前の準備】項で確認したパス**)を指定し、[Enter]キーを押します。**TLAS3の仮想サイトの場合は必ず"/home/sites/仮想サイト名/web/"のように仮想サイトのドキュメントルートのパスを指定してください。**

```

===== ドキュメントルートディレクトリの入力 =====
(ドキュメントルートディレクトリ)/cbmw3 にイメージファイルが格納されます。

ドキュメントルートのディレクトリを入力して Enter を押してください
(Q: インストールの中止)
ドキュメントルートディレクトリ : /home/sites/仮想サイト名/web

```

- 10.インストール先ディレクトリは変更が必要なため **TLAS3の仮想サイトの場合は、必ず"N"を指定してください。**

```

=====ドキュメントルートディレクトリの入力=====

(ドキュメントルートディレクトリ)/cbdb にイメージファイル等が格納されます。

ドキュメントルートのディレクトリを入力して Enter を押してください
(Q : インストールの中止)

ドキュメントルートディレクトリ : N

```

- 11.「デヂエ」をインストールするディレクトリとして CGI ディレクトリ(**【事前の準備】項で確認したパス**)を指定し、[Enter]キーを押します。**TLAS3の仮想サイトの場合は必ず"/home/sites/仮想サイト名/web/cybozu/cbdb"(例)のようにCGIの実行を許可したパスを指定してください。**

```

===== インストールディレクトリの入力 =====
インストール先のディレクトリを入力して Enter を押して下さい。
(Q: インストールの中止)
インストール先ディレクトリ : /home/sites/仮想サイト名/web/cybozu/cbdb

```

ディレクトリ作成を確認するメッセージが表示されたら「Y」と入力してください。

- 12.インストール情報を確認してください。問題がなければ「Y」と入力してください。

```

=====インストールの確認=====
ドキュメントルートディレクトリ : /home/sites/www.example.com/web
インストール先ディレクトリ : /home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbdb

以下の製品をインストールします。

サイボウズ(R) デヂエ(R) 6. x(x. x)

インストールを実行します。よろしいですか？
Y : インストール実行 / N : ディレクトリ選択に戻る / Q : インストールの中止 :Y

```

13. インストールが開始されます。

```
ディレクトリを作成しています...
実行ファイルをコピーしています...
イメージファイルをコピーしています...
(イメージファイルは必ず上書きされます)
モジュールファイルをコピーしています...

(既にテンプレートファイルがあった場合)
テンプレートファイルのバックアップを実行しています...

テンプレートファイルをコピーしています...
データファイルをコピーしています...
ディレクトリの所有者を変更しています...
```

14. 試用許諾契約書と README の保存場所が表示されるので確認してください。インストール作業は完了です。

15. 動作を確認してください。Web ブラウザを起動し、「デヂエ」にアクセスします。初回アクセス画面が表示されれば、インストールは正常に終了しています。

アクセスする URL は次のとおりです。詳細は製品マニュアルを参照してください。

```
http://(仮想サイトの IP アドレスまたはホスト名)/CGI ディレクトリ/cbdb/db.cgi?
```

- 仮想サイトの IP アドレスが「192.168.1.1」、インストールディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbdb」の場合
http://192.168.1.1/cybozu/cbdb/db.cgi
- 仮想サイトのホスト名が「bozuman.co.jp」、インストールディレクトリが「/home/sites/www.example.com/web/cybozu/cbdb」の場合
http://bozuman.co.jp/cybozu/cbdb/db.cgi